

## 厚生労働大臣表彰の受賞に際して

(一社) 三重県診療放射線技師会 会長 界外忠之

令和4年7月16日、経団連会館「国際会議場」にて開催されました(公社)日本診療放射線技師会 創立75周年記念式典に於きまして、厚生労働大臣表彰を拝受いたしました。

夏物のスーツを新調し式典出席を大変楽しみにしておりましたが、折からの新型コロナウイルス感染爆発状況の影響を受け、残念ではありましたが式典出席は辞退といたしました。

今回の受賞は、三重県内でも医療資源の乏しい伊賀・名張地区において、36年の長きに渡り診療放射線技師として地域の健康事業・救急事業・健診業務に精励し地域医療の発展に貢献したこと。

診療放射線業務関係団体活動としては、平成18年より現在まで16年間の長きに渡り(一社)三重県診療放射線技師会の理事を務め、平成30年からは会長として現在3期目重任の任に就き、県内診療放射線技師の知識と診療放射線技術の向上に尽力してきたことなどが評価されたものと認識しております。

このような栄誉に浴することができましたのも、推薦母体である三重県診療放射線技師会の役員、会員諸氏からのご指導ご鞭撻、ならびに職場である畿内会 岡波総合病院の先輩諸兄婦や放射線部の仲間の温かいご支援によるものと深く感謝しております。

今期からは、(公社)日本診療放射線技師会の理事にも就任し、今後は県内のみならず日本の診療放射線技師のために更なる精進をして参る所存ですので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、(一社)三重県診療放射線技師会の益々の発展と会員各位のご活躍、ご健勝を祈念申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。この度は本当にありがとうございました。